

プレスリリース

BNYメロンCEOロバート P. ケリー 日本拠点移転で来日 日本市場は成長の要

[2011 年 7 月 29 日、東京] BNY メロンの会長兼 CEO であるロバート P. ケリーが来日、昨日東京丸の内トラストタワー本館の新オフィスへの移転を記念して行われたオープニングセレモニーに、社員と共に出席しました。

ケリーは、昨夜開かれた式典で次のように述べました。「新たに拡張された東京オフィスへの移転を記念した式典に出席できたことを大変嬉しく思います。日本拠点の新オフィスへの移転は BNY メロンの長年にわたる日本市場への投資を象徴するものであり、ひいてはアジア・太平洋地区におけるBNY メロンの継続した成長を目指すものです。」



「BNY メロンと日本の金融機関との提携により相互に恩恵をもたらす分野は数多くあります。今後も競争の激しいグローバル市場でお客様のニーズに的確にお応えすべく、優秀な人材、商品そしてサービスを投入していきます。」

今回の丸の内トラストタワー本館へのオフィス移転は、BNY メロンの日本市場における事業拡大と長期的なコミットメントを表すものです。BNY メロンの新しい日本拠点は建物の2フロア分を使用した3,800平方メートルの広さと最新の設備で従業員の増加に対応できるだけでなく、商品とサービスに対するニーズの高まりへの対応力が増強されることになります。

BNY メロンの在日代表であるトム・フィッシャーは次のように述べています。「本日の記念式典は BNY メロンの日本における新しい幕開けを飾るものです。過去 5 年間、日本市場において著しい成長を遂げましたが、これは日本各地に広がるお客様による私どもに対する多大なる信頼の現れと言えるでしょう。新しいオフィスで熱意溢れる優秀な従業員と共に働けることは、私にとって光栄なことです。」

BNYメロンは日本の機関投資家に約100年もの間サービスを提供してきましたが、昨年、日本市場進出40周年を祝いました。日本で最初のオフィスはアービング・トラスト社(1988年にBNYメロンと合併)を通じ1970年に創設され、1973年には銀行支店業務の免許を取得しました。BNYメロンは、日本の機関投資家やホールセール市場に対し、アセット・マネジメント、証券サービス、ブローカー/ディーラー・サービス、法人向け信託業務、預託証券、グローバル・マーケッツなどの分野で幅広いレンジの商品およびサービスを提供しています。

BNYメロンはニューヨーク証券取引所に上場しており、その時価総額は米国の銀行で第6位の規模である316億ドル: 約2兆5,280億円(2011年3月31日現在)です。また債務格付けにおいては、ムーディーズおよびスタンダードアンドプアーズより大手米系金融機関の中では最高の水準で格付けされています。

ご参考

BNYメロンはお客様の金融資産を運用・管理するためのサービスを提供することに注力した世界的金融機関でもあり、36 カ国に拠点を有し 100 以上の地域で活動しております。また、機関投資家、事業会社、個人富裕層への金融サービスを提供する有数の金融機関であり、優れた資産運用と証券関連サービスを、顧客サービスに特化した世界各地での担当チームを通じて提供しております。26.3 兆ドルの管理・預り資産及び 1.3 兆ドルの運用資産を有し、11.8 兆ドルの債券を管理し、1 日平均 1.7 兆ドルの資金決済を担っております。BNYメロンはザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーション(NYSEシンボル: BK)のコーポレート・ブランドです。詳細につきましてはwww.bnymellon.com およびTwitter@bnymellonをご参照ください。

BNYメロンの日本における業務は4つの法人により提供されております: ニューヨークメロン銀行東京支店、BN Yメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社、ニューヨークメロン信託銀行株式会社、バンクオブニューヨークメロン証券株式会社

プロカメラマン撮影の高画質写真をご用意しております。必要な方は下記までご連絡下さい。

本件に関するお問合せ先:

中馬 美佳

電話: 03 (5425)-7220